

海や里、多様な施設。 “生きた教材”を訪ねよう!

学び舎を離れて宮城県で過ごす「体験型教育旅行」。訪問先の町の佇まいや地域に根付く文化や風習など、接するほどに新鮮な“感動や発見”が芽生えます。寝食を共にする仲間たちとの時間もまた、かけがえのない“思い出づくり”の一コマです。

「宮城県教育旅行ガイドブック」では、県内の各事業所、大学、各種団体による「SDGs探究学習特化型プログラム」のご紹介。さらに、本県ならではの農林漁業を通じた「みやぎの暮らし体験プログラム」をはじめ、東日本大震災からの教訓を伝える「震災・防災・減災学習」や、県内各地の様々な施設をご案内しております。

修学旅行などのプランに際し、宮城県を“生きた教材”としてお役立てください。
ご来県をお待ちしております。

教育旅行の思い出は、「学びの宝庫」みやぎで!

海・山・大地の豊かな自然、歴史と文化、地域を支える産業や地元の人々との触れ合い。さらには、東日本大震災の経験から学ぶ生命の尊さや共助の精神、防災・減災意識、そしてふるさとの復興にかける人々の思い。

みやぎには、「ここでしか体験できない」教育旅行の素材があふれています。感受性豊かな世代の皆さんが、自らの五感で学び、感動した体験は、きっと将来の糧になることでしょう。

東日本大震災から12年。多くの皆様のご支援のおかげで、着実に復興の歩みを進めてきました。これまでの多くのご支援に心から感謝申し上げます。今、私たちは震災以前よりも魅力あるみやぎをつくり上げるため、力を合わせて頑張っています。多くの方にみやぎを訪れていただくことで、私たちも元気になります。

ぜひ、みやぎを旅して、心揺さぶる「学び」に出会ってください。
皆さんのお越しを心よりお待ちしております。

宮城県知事 村井嘉浩



みやぎのすがた

宮城県は東北地方の南東部に位置し、岩手県、秋田県、山形県、福島県と隣接しています。東は太平洋に面し、西には1,500m以上の標高を有する奥羽山脈が連なります。また、青森県と東京都のほぼ中心にあります。

日本列島の北部にあるため、夏は過ごしやすく、また、太平洋に面しているため、積雪は少なく、冬でも晴れ間が広がるなど暮らしやすい気候です。

県の中央にある政令指定都市仙台市には、国の地方機関や各企業の本支店等が集まり、東北の政治・経済の重要な拠点となっています。

農山漁村は、恵まれた気候風土に包まれ、古くからの伝統・文化・生活が色濃く残り、温かくつつましい暮らしを今に伝えています。

【位置】

宮城県庁(仙台市青葉区本町三丁目8-1)
○東経140度52分19秒 ○北緯38度16分08秒
【ほぼ同経度の世界の主な都市】

サンフランシスコ(アメリカ)、サクラメント(アメリカ)、ワシントン(アメリカ)、ソウル(韓国)、アテネ(ギリシア)、リスボン(ポルトガル)
昭文社なるほど知図帳宮城

【総面積】

7,282.29km²
令和2年全国都道府県別面積調(国土地理院)

【人口】

2,278,899人
令和4年11月末現在住民基本台帳

【世帯数】

1,036,412世帯
令和4年10月末現在住民基本台帳

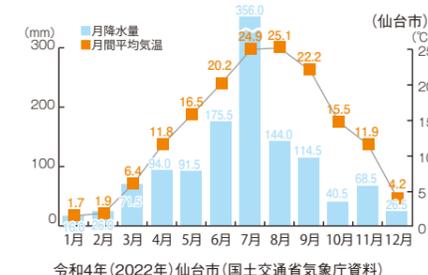
【気象】

年間平均気温 13.7℃

○仙台市最高気温 34.5℃
○仙台市最低気温 -7.6℃

年間降水量 1,183.0mm

○降雪の深さ合計 66cm ○最深積雪 10cm



宮城県内で体験できる教育旅行に最適なプログラムをご紹介します



宮城県内で体験できる教育プログラムをご紹介します。豊かな自然や歴史・文化、地域の産業や地元の人々とのふれあい。東日本大震災の経験から学ぶ生命の尊さ、防災・減災意識、そして復興にかける人々の思いを“みやぎ”でご体感ください。

<https://www.miyagi-kankou.or.jp/kyouiku/>

宮城県教育旅行ガイド

検索



宮城県 教育旅行
ガイドブックPDF版
宮城県観光プロモーション推進室公式HP
「みやぎ観光 NAVI!!!」
内でPDF版を公開しています。



<https://www.pref.miyagi.jp/site/kankou/pamphlet-kyouiku.html>